



RLI 通信

Vol.15

ロータリー・リーダーシップ研究会
RLI 日本支部第 2790 地区

2020 年 11 月号

第 2790 地区

RLI DL 養成コース開催



第 2790 地区 パストガバナー
諸岡 靖彦 (成田 RC)

開会式 挨拶

皆さん。こんにちは。只今御紹介を頂きました、諸岡でございます。先程司会の方からご案内を頂いた通り、コロナの影響で、日程がずれ込みまして、私の年度、2019-20 年度事業として当初計画したものが、本日になったと、ということでございまして、そんなことで、こちらに表向きは出させて頂いておるわけでありまして、私がかつては、RLI 推進委員会に所属をしておりまして、色々とプログラムの実行につきましては、色んな形でお世話になっています。その御恩返しといいますか、そういうことも含めて、また、当地区で RLI が非常にうまく定着をしてきているということについて、大変私は嬉しく思っております。そのようなところから、このプログラムが当地区に、しっかりと根付いて、そしてまた、各クラブの方々のご参加を得て、当地区が素晴らしい成果があることを、期待しておりますところから、本日この席に、来させて頂いているという、そういうこともございます。本日は、皆様方、DL 養成コースということで、改めて、卒後コース、まで終えられて、余力をもって御参加を頂いているわけでありまして、やはり、色んな形で、ロータリーの活動をしておりますと、ロータリーのことを、やはり、知っておかなきゃいけないこと、あるいは、ロータリーに関して、色んな課題にぶち当たったときに、どういう風にしてこれを、こなしていけばいいのかと。いう様なことを考えたり、あるいは、ロ

ータリーをどういう風に自分なりのロータリー観を持つつかということが、非常に大事な、お一人お一人の課題になるという風に、思っております。私も少なからず、RLI のセッション、また、ディスカッションリーダー(以下 DL)として、どのくらい数をこなしましたか、いちいち数を数えていたわけではありませんけれども、やはりその都度頂いた刺激といいますか、あるいは、御参加の頂いた方々の姿勢を拝見して、そのなかから、なんとなく自分の体のなかに入ってきた問題が、結構やはり、ある種の活動の、いろんな契機になってきたと、いう風に自覚をしております。そしてなによりも、私がこの RLI で頂いた恩恵は、皆様方、ロータリーの場合は、どこに行きましても、一緒に事業をやった方々との横のつながりが、後になって自分に返ってくる、そういうリソースだという風に思っております。そういう意味では、同期の方々、あるいは一緒に御参加頂いた、受講者の方々、そういう方々との個人的な関係、また、一緒にの目的に参加した、あるいは、いろんな問答をやった、御参加を頂いた。そういう繋がりが、どこかでやはり、生きてくる、人間関係のきっかけになることは、これは!!! 申すまでもございません。むしろこれが一番、大きなアフターにつながる、大きな、効果、成果ではないかなと、いう風にも思っております。そんな意味で、是非、ひとつ、虚心坦懐に、また、楽しく、今日の DL のコースにも御参加を頂きまして、成果をお持ち帰り頂きたいと思えます。とくみ皆様、おひとりおひとり、クラブを背景にして、いらっしゃいますので、クラブで、RLI の成果を、是非とも、少しずつでも結構でございますから、同士を加えながら、まだまだ RLI に御参加を頂いてない方々にも、少しずつ RLI の雰囲気をお伝えして頂くという意味でも、クラブにお持ち帰りを頂いて、これをクラブの大きなベースにして頂きたい。そんなことが、当地区を、大きく飛躍をされていく原動力になるのではないかなと、そういうことを、私は、期待をしておりますところござ

います。限られた時間、また実際にはDLになりましたから、そのときそのときのセッションはですね、これがまた研修の場になります。そういうことを是非、頭の中に思い描きながら、今日の養成コースに御参加頂きたいと思います。以上、私の年度の、ということも含めまして、ご挨拶をさせていただきました。本日は、よろしくお願い致します。ありがとうございました。



RLI 日本支部 第 2790 地区
代表 山田 修平 (木更津東 RC)

みなさんこんにちは。私は、ほとんどマスクをしないでいたんですけれども、トランプさんの様に（会場 笑）なるといけないので、今日は、しっかりとマスクをしようと思っております。今、諸岡パストガバナーからお話ございましたけれども、第 2790 地区は、大変すばらしい成果をこの RLI につきましては、歴代の方々が築きあげていただきました。第 2790 地区では、2010-11 年度、銚子の織田パストガバナーだったんですけれども、そのときに、白鳥パストガバナーが、第 2790 地区になんとしても RLI を立ち上げたいという熱意がございまして、説得したのですが、なかなかスタートするわけには、すぐにはいきませんでした。しかし、織田さんが、日本支部に会費を納めるんですが、それを支出するのは認めまして、そういう意味では、日本支部に、第 2790 地区は、ちょうど 10 年前に、参加したということになるわけです。それで、今年度は 10 周年ということになっています。最初はパストガバナーのなかでもですね、RI の理事会で決めているプログラムでもないのに、などという話もありまして、なかなか大変だったんですけれども、白鳥パストガバナーが、一生懸命に説得をしましてですね、今日では考えられないような、素晴らしい成果をあげているということでございます。皆さんも今日は、DL 養成講座でございますけれども、今まで、パートⅠパートⅡパートⅢとですね、皆さんは受講生の立場で、受講されましたけれども、今度は皆さんが、DL として、皆さんの後に受講される人のために、是非とも、第 2790 地区の RLI を盛り上げるために、皆さんが、大勢、今日も含めてですね、大いに研鑽して頂いて、先程、諸岡

パストガバナーが、楽しんでくださいと、言いましたけれども、これ前回も話したように思うのですが、娯楽的に楽しむのではなくて、ロータリーの、特に今日は、RLI の DL 養成コースとして、一生懸命、それで、学んだり、経験したりして、それで終えてから、「あー、楽しかった。」 私は、これがロータリーでいう、楽しむということだと思えます。娯楽的に楽しむのは、ロータリーではないと。私は思っておりますけれど。今日は皆さんも、今日、しっかりと、研修、研鑽して頂いて、「あー、楽しかった」と、いう風に、夕方まで、頑張って頂きたいと、思います。今日は、懇親会もあるそうでした、私はそのつもりで、なかったものですから、ホテル会場に行きまして、もし、部屋が取れたら、飲もうかなと。（会場 笑）そういう風に考えておりますんで。どうぞ、最後まで、お付き合いのほど、よろしくお願いしたいと思います。今日の DL 養成講座が、成功裏に終了するように、お祈り致します。ありがとうございました。（会場 拍手 拍手）



DL 養成コースの様子

パートⅠ・Ⅱ・Ⅲ を修了すると、卒後コース・DL 養成コースを受講することができる。

DL 養成コースでは、パートⅠ・パートⅡ・パートⅢで得られた知識と経験を基にして、参加者が、より活発な議論ができるように、リードする技術を学ぶ。

ときには、特別な技術や、華麗なテクニックが出現し、熱い議論を体感できる。

DL 養成コース修了者



長井弘亘 (市川南)



荒井光江 (市川東)



松本俊英 (千葉中央)



鶴沢 和宏 (千葉若潮)



東 孝俊 (千葉)



時田 清次 (市原中央)



若鍋 武良 (富津中央)



平野 一隆 (大原)



吉田 正子 (大原)



青木 貞雄
(成田コスモポリタン)



寒郡 茂樹 (富里)



原 幸司 (富里)



上村文明 (我孫子)



高田 新也 (柏)

DL コース
修了者 14 名

第 2790 地区 R L I 開催日程	2020-21 漆原ガバナー年度 R L I 開催日程 【参加登録費制度】		
・第 1 回 DL プラッシュアップ 研究会	2020 年 11 月 15 日 (日)	13 時開講	千葉市民会館
・第 2 回 DL プラッシュアップ 研究会	2020 年 11 月 29 日 (日)	13 時開講	千葉市民会館
・第 3 回 DL プラッシュアップ 研究会	2020 年 12 月 20 日 (日)	13 時開講	千葉市民会館
・パート 1	2021 年 2 月 6 日 (土)	10 時開講	千葉市民会館
・パート II	2021 年 3 月 13 日 (土)	10 時開講	千葉市民会館
・パート III	2021 年 4 月 3 日 (土)	10 時開講	千葉市民会館
・卒後コース	2021 年 5 月 8 日 (土)	13 時開講	千葉市民会館
・DL 養成コース	2021 年 6 月 6 日 (日)	13 時開講	千葉市民会館

地区 RLI 参加状況 2020 年 10 月 5 日現在

地区内参加者 383 名 パート I II III 修了者 245 名 DL 養成コース修了者 127 名

RLI 通信 11 月号 2021 年 3 月 24 日発行

国際ロータリー第 2790 地区 RLI 推進委員会

委員長 山下 清俊 (市川東) 委員 清田 浩義 (千葉) 齋藤 由紀 (柏南) 水嶋 陽子 (館山)

〒 260-0042 千葉市中央区椿森 3-1-1-302 TEL043-284-2790 FAX043-256-0008